

2010.11.29-30.)

- 8) 奥田一博、川瀬知之、梶 昌美、中田 光、吉江弘正. 培養骨膜シートを用いた歯周組織再生の3年予後. 第10回日本再生医療学会(東京女子医大、東京、2011.3.1-2.)
- 9) 元井奈都紀、梶 昌美、布施一郎、川瀬知之、滝澤淳、森尾友宏、中田 光. マイコプラズマ抗原刺激によるヒト骨膜細胞への影響. 第10回日本再生医療学会総会(東京女子医大、東京、2011.3.1-2.)
- 10) 高屋朋彰、川瀬知之、田中孝明. 骨再生のための生体吸収ポリマーブレンド多孔質膜の作製および特性評価. 化学工学会第76年会(東京農工大、東京、2011.3.22-24.)

【シンポジウム】

- 1) 川瀬知之. 高齢化社会に適した再生医療普及のための安価な培養システムの開発. 第4回新潟細胞再生医療シンポジウム(新潟大学生命科学医療センター、JST イノベーションサテライト新潟、新潟、2010.7.23.)
- 2) 川瀬知之. 培養骨膜シートと基材の複合化による厚みのある骨原生移植物の開発. シンポジウム「細胞3次元構築を目指した組織工学」、第10回日本再生医療学会(東京女子医大、東京、2011.3.1-2.)
- 3) 吉江弘正、奥田一博、川瀬知之、永田昌晃、中田 光. 骨膜シートによる歯周組織・顎骨の再生療法. シンポジウム「歯周組織はどこまで再生するか」、第10回日本再生医療学会(東京女子医大、東京、2011.3.1-2.)

【その他発表】

- 1) 川瀬知之. 歯周組織再生のための細胞治療に関する組織工学的研究. 新潟大学歯学部15期生 卒業25周年記念同級会(岩室、2010.6.19.)
- 2) 川瀬知之. 培養細胞による非晶質水酸アパタイト骨充填剤の製造方. イノベーション・ジャパン2010-大学見本市(JST, NEDO、東京、2010.9.29-10.1.)
- 3) 川瀬知之. 余裕が発想を生むという考え方-化学は貴族のお遊びが原点?- 第4回「佐渡産業創造塾」(金井、佐渡、2011.1.20.)

【その他雑誌】

- 1) 川瀬知之. 「傷に貼り2倍速く回復」新潟日報朝刊(2010.12.9.)
- 2) 川瀬知之. 「傷の治りを早くするシート」サイエンスニュース(JST)(2010.11.22.)
- 3) 川瀬知之. 「傷に張って治す生分解シート」日経産業新聞(2010.8.18.)

- 4) 川瀬知之. 「臓器再生へ一歩」日本経済新聞(2011.3.3.)

【出願特許】

- 1) 山内慶次郎、阿部和幸、川瀬知之.(出願人:YSEC株式会社、新潟大学). フィブリンゲル圧延装置.(特願2011-16878)(H23.1.28);(特願2011-1848)(出願H23.1.28.).

生体材料学分野

【著書】

- 1) 渡邊孝一:電子線マイクロアナライザー(EPMA)によるナノ粒子の生体影響評価(亘理文夫 監修)ナノ材料のリスク評価と安全性対策-生体・環境への影響,安全性対策・国内外動向-,199-203頁,フロンティア出版,東京,2010

【論文】

- 1) 本間喜久男:陽極酸化を行ったNi-Ti矯正用ワイヤのフッ化物を含む酸性溶液中での耐食性の評価,新潟歯学会誌,40(2):21-31,2010.
- 2) Kaneko Y, Kikuchi N, Ishii Y, Kawabata Y, Moriyama H, Terada M, Suzuki E, Kobayashi M, Watanabe K and Hizawa N: Upper Lobe-Dominant Pulmonary Fibrosis Showing Deposits of Hard Metal Component in the Fibrotic Lesions, Internal Medicine, vol.49: 2143-2145, 2012.
- 3) Otawara Y, Ogasawara K, Kashimura H, Kubo Y, Ogawa A, Watanabe K: Mechanical characteristics and surface elemental composition of a Yasargil titanium aneurysm clips after long-term implantation. J Neurosurg, vol. 112: 1260-1262, 2010.
- 4) Linlin HAN, Takashi OKIJI and Seigo OKAWA: Morphological and chemical analysis of different precipitates on mineral trioxide aggregate immersed in different fluids, DMJ, 29(5): 512-517, 2010.
- 5) 金谷 貢, 岡田直人, 山野井敬彦, 飛田 滋, 田之口克規, 熊倉喜久夫, 岩嶋秀明, 丸山 満, 坂井 隆, 倉田園子, 若杉順一, 伊藤圭一: コ・デンタルスタッフの卒後教育におけるワークショップ方式の有効性- 歯科技工士を対象としたワークショップのアンケート調査による検討 -, 日歯技工誌, 31(2):123-130, 2011.

【総説】

- 1) 渡邊孝一:チタン表面の特異性-吸着現象を中心に,チタンと歯科臨床, 9(1): 8-13, 2011.

【研究費獲得】

- 1) 大川成剛：極性交互反転電解法によって生成した機能性酸化皮膜と析出するナノ粒子の化学的性状（継続）。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 20592298.
- 2) 金谷 貢：超高熱伝導により高温反応の完全抑制を指向するチタン用ハイブリッド鋳型材の開発（継続）。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 21592493.
- 3) 木村勇雄, 金谷 貢：ヒドロキシアパタイト壁マイクロカプセルで被覆したチタンインプラントの作製（継続）。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 21560712.
- 4) 野村章子, 金谷 貢：低エネルギー電子線は超高齢社会での補綴物の安全性を向上し滅菌コストを削減する（継続）。日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 20390495.

【学会発表】

- 1) 大川成剛, 渡辺孝一, 金谷 貢：有機薄膜をコーティングしたチタン表面に析出するリン酸カルシウムの特性, 第55回日本歯科理工学会学術講演会, 神奈川, 2010年4月17日, 日歯理工誌, 29 (2) ,2010,143
- 2) 金谷 貢, 大川成剛, 渡辺孝一, 木村勇雄：真空練和容器とスパチュラに付着した水滴量に対する振りきり操作の有効性, 第55回日本歯科理工学会学術講演会, 神奈川, 2010年4月17日, 日歯理工誌, 29 (2) ,2010,149
- 3) S. OKAWA, K. WATANABE, and M. KANATANI: 1388 Hybrid coatings deposited electrochemically on titanium surface. 88th IADR, Barcelona, Spain, July 15, 2010
- 4) Nomura A, Nomura S, Itoh K, Sano Y and Kanatani M: Properties of methyl methacrylate resin following low-energy electron beam irradiation, 88th General Session and Exhibition of the IADR, BARCELONA, SPAIN, 2010年7月17日
- 5) 渡辺孝一, 大川成剛, 金谷 貢, 伊藤恭輔, 金子広美：さまざまな環境におけるPMMAの劣化, 第一報 XPSによるPMMA表面測定の実験的注意点, 第56回日本歯科理工学会学術講演会, 岐阜, 2010年10月9日, 日歯理工誌, 29 (5) ,2010,428
- 6) 大川成剛, 伊藤恭輔, 金子広美, 渡辺孝一, 金谷 貢：有機薄膜をコーティングしたチタン表面に析出するリン酸カルシウムの特性－有機薄膜がリン酸カルシウムの析出におよぼす影響, 第56回日本歯科理工学会学術講演会, 岐阜, 2010年10月9日, 日歯理

工誌, 29 (5) ,2010,411

- 7) 渡辺孝一, 大川成剛, 金谷 貢, 伊藤恭輔, 金子広美：加圧型チタン鋳造機におけるガスの違いによる鑄込みへの影響, 第24回歯科チタン学会学術講演会, 鶴見, 2011年2月19日, チタンと歯科臨床, 9 (1) ,2011,34
- 8) 大川成剛, 渡辺孝一, 伊藤恭輔, 金子広美, 金谷 貢：ヘリウムガスを用いたチタンの鋳造, 一室加圧型鋳造機における鋳型空洞の圧力挙動, 第24回歯科チタン学会学術講演会, 鶴見, 2011年2月20日, チタンと歯科臨床, 9 (1) ,2011,53

【研究会発表】

- 1) 渡辺孝一：材料と生体の界面のXPS, 2010 ESCA ユーザーズミイティング, アルバック・ファイ, 2010年11月24日

予防歯科学分野

【論文】

- 1) Iwasaki M, Yoshihara A, Moynihan PJ, Watanabe R, Taylor GW, Miyazaki H: Longitudinal relationship between dietary ω -3 fatty acids and periodontal disease. *Nutrition* 26(11-12) : 1105-1109, 2010.
- 2) Hiroto T, Yoshihara A, Ogawa H, Miyazaki H: Tooth-related risk factors for periodontal disease in community-dwelling elderly people. *J Clin Periodontol* 37 (6) : 494-500, 2010.
- 3) Watanabe A, Mohri T, Watanabe N, Yatanabe Y, Miyazaki H, Saito I: Epidemiological investigation of malocclusion in Japan using the index of orthodontic treatment need (IOTN). *Orthodontic Waves* 69 (1) : 42-43, 2010.
- 4) Shinzawa-Fukushima M, Kanaya T, Kaneko N, Morita S, Miyazaki H, Saito I: Availability of air powder polishing with crystalline cellulose as a prophylactic method for orthodontic patients with a multi-bracket appliance. *Orthodontic Waves* 69 (2) : 75-81, 2010.
- 5) Iwasaki M, Yoshihara A, Moynihan PJ, Watanabe R, Miyazaki H: Dietary omega-3 fatty acid may control periodontal disease. *Agro Food Ind Hi Tec* 21 (6) : 34-37, 2010.
- 6) Senpuku H, Miyazaki H, Yoneda S, Yoshihara A, Tada A: A quick statistically accurate diagnosis for caries risk in the elderly. *Clin Lab* 56 (11-12) : 505-512, 2010.
- 7) Kaneko M, Ogawa H, Yoshihara A, Murayama N,